

様式 2

教 科	種 目	発 行 者
特別の教科 道徳	特別の教科 道徳	学研教育みらい

調 査 項 目	意 見
1 知識・技能の 習得と思考力 ・判断力・表現力 の育成	・学年ごとに、生徒の発達の段階をふまえたテーマを設け、該当項目に教材を複数用意するなどの配慮をしている（1年：「新しい自分と出会う」、2年：「人との関係をみつめる」、3年：「よりよい人生をひらく」）。また、「命の教育」を全学年の重点テーマに設定し、各学年5～7つの教材を用意し、繰り返し学習できるように配列等も工夫されている。 ・教科書に主題名を表示しないことで、特定の価値観を押し付けることなく、生徒自らが問題意識をもち、自分の考えを基に話し合ったり書いたりすることができるように配慮されている。 ・「深めよう」のコーナーを設定し、体験的な学習を取り入れながら考えを深めることができるよう配慮されている。
2 主体的な態度 の育成	・現代的な課題について、「情報モラル」や「福祉」「消費者教育」「キャリア教育」「ESD」等、様々な教材を全学年で用意するなど、自らの生活と関わらせながら、多面的・多角的に考えたり、感動を覚えたりすることができるよう配慮されている。 ・「クローズアップ」「クローズアップ プラス」のコーナーが設定されており、教材に関わる別資料を提示することで、視野を広げたり、考え方の選択肢を増やしたりするなど、道徳的実践の日常化を推進することができるよう配慮されている。
3 上記の他、学習 指導要領に示さ れた内容や内容 の取扱い、評価	・教材と学習指導要領・道徳の内容及び他の各教科等との関連例を巻末に一覧表にして載せており、他教科との関連が図られている。 ・全教材分のワークシートがあらかじめ用意されており、生徒の考えを蓄積し、評価が行えるように配慮されている。
4 「地域社会人」 の育成	・ふるさと岐阜の教材としては、1年生で、「夏の思い出」（白山国立公園）が取り上げられており、3年生で、「白川郷に魅せられて」（白川村）、「杉原千畝の選択」が取り上げられている。
5 印刷・造本	・印刷は鮮明で、ユニバーサルデザインフォントを採用しており、読みやすい。字間、行間も適切で見やすい。 ・A4サイズで造本されている。スペースがある分、余白に用語説明が適度に書いてあったり、挿絵や写真が大きく載せてあったりするなど、内容理解のしやすさや見やすさへの配慮がされている。 ・4つの視点が一目でわかるように、目次や教材番号を色分けしている。 ・1年生の巻頭と巻末に、自分を見つめたり学びをまとめたりするページが設けられている。
6 総 評	・全学年で共通した重点テーマを設けるとともに、学年ごとに生徒の発達段階をふまえたテーマを設け、複数時間で繰り返し扱えるように教材の構成・配列が工夫されている。また、教科書に主題名を表示しないことで、価値観を押しつけることなく、生徒自らが問題意識を持って取り組めるように配慮されている。 ・さまざまな現代的な課題に関する教材を取り上げ、自らの生活と関わらせながら多面的・多角的に考えられるよう配慮されている。 ・全ての教材でワークシートを用意することで、生徒の考えを蓄積できるようにするとともに、それらを基に継続的な評価ができるように配慮されている。